

## さくらっこ便り 2022年 5月28日号

### さくらっこ広場通信 第98号

前日の雨はすっきりと晴れ上がり、素晴らしい青空の下で今日も広場が開かれました。なんと、11組31名の親子の皆さんが参加してくださって、大盛況でした。園庭の砂場や梅の木、広く屋外に足を延ばし、フィールドビンゴから始まって、大いに外遊びを満喫したさくらっこ達でした。園庭には、シロツメクサが咲き誇り、お母さんたちが花冠を作ってくださいました。

それから、特筆すべきは、今日も赤ちゃんが多かったことです。なんと、1か月に満たない生後0か月！の赤ちゃんも今日は参加してくれて、赤ちゃんコーナーができました。

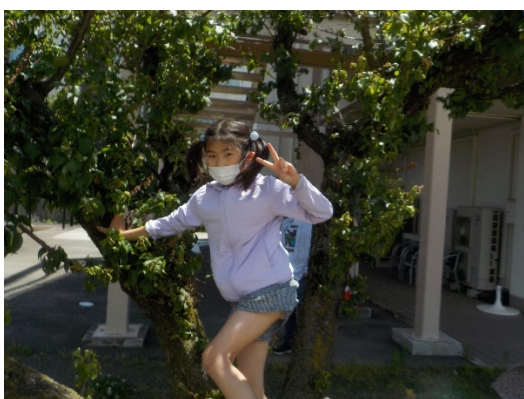
まだ入学したての1年生の学生たちが赤ちゃんを抱っこさせていただいたり、お母さんと少し離れて遊んでみたり、それぞれ新しいチャレンジが生まれていました。

今回から、本格的に学生たちも参加します。今日は1年生が4名、2年生が5名、全力で遊びきってこちらも晴れ晴れとやりきって、広場を終えることができました。



いったい、だれの赤ちゃんでしょう・・・入り乱れております。最初はバラバラな感じだった赤ちゃん達が、少しずつ近づいて行って、まるで輪になっているような感じで遊んでいた・・・と学生たちが驚いていました。どんなに小さくても、お互いを意識しているのではありませんか・・・と、実は「こどもと人間関係」の授業で学んだことを、ここで実感した感動的な場

面でした。



最初から、外にいる小学生、2年生、3年生、5年生たちです。  
去年たくさん梅の実がなったことを覚えていたのですね。まだちょっと小さいかと思っ  
ていましたが、獲るにはどうしたらよいか、考え始めました。お姉さんたちのほうが、教わっ  
ています。「ええ？とっていいの？」なんて言っているうちに、獲り方が始まったそうです。  
去年の反動で、今年は実が少ないのが残念です。



そのわきで、砂遊びが始まりました。子どもたちが来る前に、お姉さんが立派な山を砂場中  
央付近に作っていました。アッと思ったら、その下を通る溝が掘ってあり、そこに一生懸命、  
水を流し続けている人たちがいました。・・・すごいアイデアです。





さっきの梅の実を砂でくるんで、「梅団子」を作っています。泥水の中で、しっかり洗いました。

砂場のふちに並べています。お見事！！



外から入ってきた S くん「ビニール頂戴」と言われました。「何入れるの？」と聞くと、「ナメクジ」と、きっぱり言われました。土も入っているのを後で見せに来てくれました。お姉さんたちも、その一部始終を見ていたそうです。感動ものです。





昆虫少年たち（2年生）に交じって、4歳のRくんも懸命についていきます。  
小学生のお兄さんは、昆虫にとっても詳しくて、いつも虫捕りを楽しみに、さくらっこに来てくれます。程よく雑草も茂る庭にして入りますので、虫も見つかるのですね。3人で話し合いながら虫捕りが続きます。



今日の獲物です。なんと、ショウリョウバッタなど（違う種類の名前を覚えられなかった私）

5匹以上獲れています。おまけに、去年の夏の、クワガタの死骸も見つかりました。嬉々として見せてくれるのです。

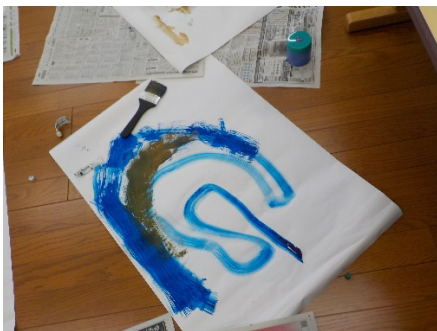


いい感じで、シャボン玉を飛ばしています。一緒に飛べるように、マントも着ているのかな？





絵具で遊んでいる人たちがいます。  
大胆にも、手に絵具を塗り始めた人がいました。  
手形だけでは止まらず、足形もスタンプして、最後は裸・・人間魚拓?!



こちら、今年入学したKちゃんの作品です。大胆な筆遣いで、色もとてもきれいです。



Kくんも、じっくり型の遊びをします。道路をつなぐのも上手ですよ。



すてきなワンピースを着てきたKちゃんです。お姉さんとお話し。



幼稚園に入園して、とても元気に通っています。Iちゃんは、なんと3月にお姉ちゃんになったのですよ。



幸せなひと時を分けてもらいました。





ママに作ってもらいました。お姫様みたいです。



今日も語りつくせない遊びの世界が広がりましたね。また遊ぼうね！！

<6月、7月の予定>

6月11日	絵具であそぼう
6月25日	絵具であそぼう
7月9日	水遊びをしよう
7月23日	水遊びをしよう

毎回、参加ご希望の方は、下記までご連絡をお願いいたします。

<連絡先> 狩野奈緒子(桜の生活短期大学 生活科学科 福祉こども専攻 教員)

[naoko-k@ssjc.ac.jp](mailto:naoko-k@ssjc.ac.jp)